

# 秋田市地球温暖化対策実行計画



秋 田 市

令和3年6月



## はじめに ～ 秋田市地球温暖化対策実行計画の見直しに 当たって



近年、地球温暖化の影響とされる気候変動により、世界各地で大規模な自然災害が頻発しており、我が国においても、豪雨災害や猛暑、気温や海水温の上昇による生態系の変異など、市民の生活や暮らしが脅かされる危機が迫っております。

このような気候変動に対応するため、2015年に国際的な温室効果ガス排出削減の枠組である「パリ協定」が合意され、国際社会全体で取組が進められております。

我が国でも、温室効果ガスの削減を推進するため、パリ協定を踏まえた「地球温暖化対策計画」を2016年に策定しましたが、2020年10月に内閣総理大臣が「2050年までにカーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」ことを宣言し、国を挙げて地球温暖化対策をさらに強化する姿勢を見せたところ です。

本市では、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき策定した「秋田市地球温暖化対策実行計画」を2016年3月に改定し、地球温暖化対策の推進に努めてきたところですが、「環境立市あきたの確立」を標榜する本市としては、豊かな環境を将来世代に引き継ぎ、持続可能な都市として発展していくためには、国の方針と歩調を合わせ、我が国の脱炭素社会の実現に貢献することが必要と捉え、今般、計画を見直し、脱炭素社会の推進を目指すことといたしました。

今回の見直しでは、再生可能エネルギーの更なる活用など、これまでの取組をより充実させるとともに、気候変動による影響を計画的に回避・軽減するための「適応策」を本計画へ新たに盛り込むことなどにより、脱炭素社会の実現に向け、地球温暖化対策を強力に推進することとしておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、本計画の見直しに当たり、ご審議いただきました秋田市地球温暖化実行計画策定等協議会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見、ご提言をいただきました市民・事業者の皆様にご心からお礼申し上げます。

令和3年6月

秋田市長 穂 積 志

# 秋田市地球温暖化対策実行計画 目次

## 第1章 計画の策定

1 計画策定の背景	3
2 計画策定の目的	16
3 計画の位置付け	17
4 対象とする温室効果ガス	19
5 計画期間および基準年度	19
6 計画の対象範囲	20

## 第2章 温室効果ガスの排出状況

1 温室効果ガスの総排出量および純排出量	23
2 部門別の二酸化炭素排出量	25

## 第3章 温室効果ガスの削減目標

1 目標年度	35
2 温室効果ガス排出量の将来予測	35
3 対策効果	37
4 目標設定	38

## 第4章 地球温暖化対策の体系

1 緩和策と適応策	41
2 取組の考え方	42

## 第5章 緩和策

1 基本方針	47
2 対策と施策	48

## 第6章 適応策

1 気候の将来予測	57
2 予測される影響	60
3 基本方針	61
4 施策	62

## 第7章 計画の推進

1 計画の推進体制	65
2 計画の進行管理	67

## 資料編

1	計画見直しの体制	71
2	計画見直しの経緯	73
3	過去の温室効果ガス削減目標および基準年度	74
4	市民意見の反映	75
5	秋田市環境基本条例	102
6	環境都市あきた宣言	109
7	用語解説	110
8	秋田市役所環境配慮行動計画	118

